

企業情報

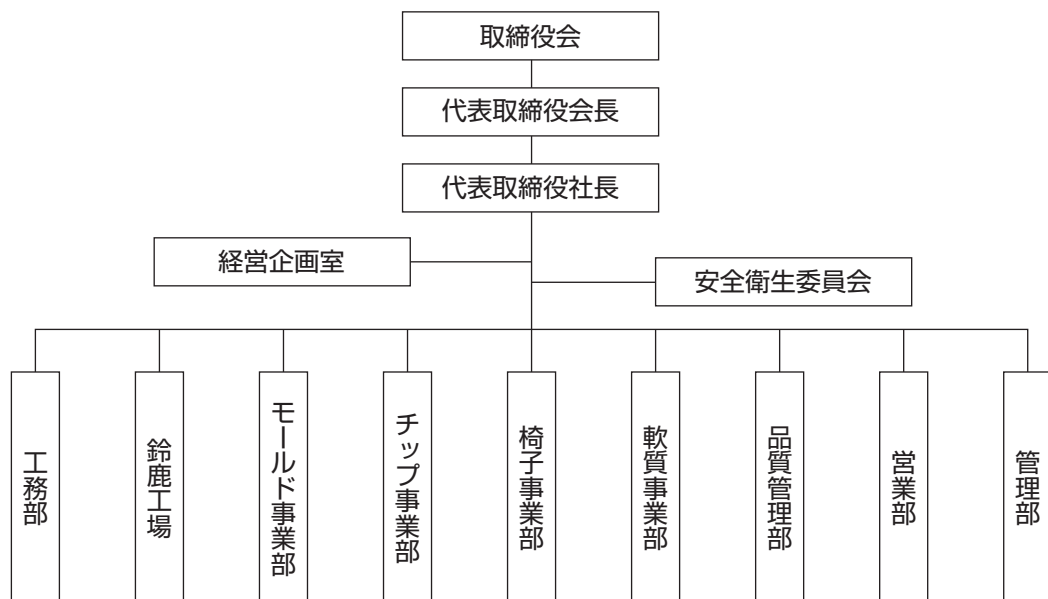
会社概要

社名	ニッポー工業株式会社
創立	昭和50年7月10日
資本金	4600万円
事業目的	吸音・防振材、緩衝材、自動車用シートクッション・アームレスト・ヘッドレスト、家具応接・業務用・遊戯用椅子のクッション、ラウンジ・ロビー椅子の芯材、各種椅子の完成品の製造・販売
所在地	愛知県岡崎市大門1丁目6番地6
Tel	0564-23-1181
Fax	0564-23-1146
取引銀行	三菱東京UFJ銀行 岡崎支店・みずほ銀行 岡崎支店・岡崎信用金庫 井田支店
従業員	139名（平成27年5月末現在）
所属団体	日本ウレタンフォーム商業会、日本自動車内装品工業会
関連会社	稲穂工業株式会社 愛知県岡崎市大樹寺1丁目11番地15

会社役員

代表取締役会長	佐藤 隆彦
代表取締役社長	佐藤 隆俊
取締役	鈴木 勝己

組織図



会社沿革

- 昭和50年7月 岡崎ウレタン販売（株）設立 軟質ウレタンフォームの加工・販売を開始。
（資本金1000万円）
- 昭和52年2月 岡崎ウレタンケミカル（株）と合併、家具用硬質ウレタン発泡を開始。
（資本金2000万円に増資）
- 昭和53年3月 チップウレタン部門を新設して、リサイクルウレタン製品の生産を開始。
（資本金を3000万円に増資）
- 昭和54年5月 椅子完成品部門を新設して、業務用椅子完成品のOEM生産を開始。
- 昭和55年10月 豊橋工場の操業開始。（平成20年に豊橋工場を廃止。本社へ統合）
- 昭和57年1月 鈴鹿工場の操業開始。鈴鹿地区の家具、自動車向けに軟質ウレタン加工を開始。
- 昭和59年10月 軟質ウレタン（HR）モールド発泡ラインを新設して、HR発泡品の生産を開始。
- 昭和60年2月 岡崎ウレタン販売（株）より、ニッポー工業（株）に社名変更。
- 昭和60年4月 資本金を4,600万円に増資。
- 昭和61年7月 関連会社 稲穂工業（株）を設立してパッキン加工分野に進出。
- 平成3年6月 青野工場（岡崎市）の操業開始。チップモールドラインを新設して、
本社工場との2工場体制を構築。
- 平成13年9月 U F J銀行（現三菱東京U F J銀行）より私募債5,000万円を発行。
- 平成14年6月 青野第二工場の操業開始。軟質ウレタン加工の一部を本社より移転。
- 平成16年12月 関連会社 稲穂工業にてISO9001を認証取得。
- 平成17年6月 本社工場に原料配合製造所を設立。チップウレタン用のバインダー（接着剤）
を配合。
- 平成18年5月 青野第二工場の軟質ウレタン加工部門を本社へ統合。
本社より軟質ウレタン発泡ラインを青野第二工場へ移設。同時に軟質ウレタン
自動発泡ラインを新設。
- 平成18年11月 青野工場に原料配合センターを新設。軟質ウレタン発泡用の原料配合を開始。
- 平成26年3月 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金の交付を受け、高機能
発泡ウレタンの試作開発を行う。青野工場に高圧発泡注入機を導入。
- 平成26年11月 本社工場にチップモールドラインを増設。生産能力の増強を図る。